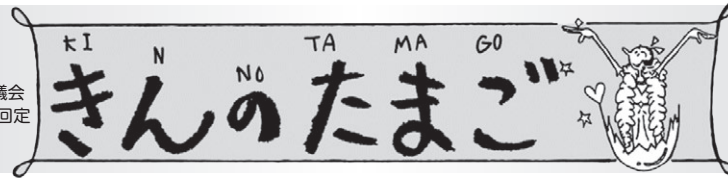


第
61
号

- ◆夏イベント開催報告
- ★動員報告
- ◆電機連合東京地方協議会
青年女性委員会第33回定期総会



発行所：
電機連合東京地方協議会
青年女性委員会
東京都港区三田1-10-3
電話：03 (3455) 5522
編集発行人：大下 諒
電機東京URL：https://www.jeiu.jp/tokyo/

夏イベント 第46回 みんなの広場 「オーストラリア水族館ライブツアー」開催報告

日時：2022年7月30日(土) 1部 水族館ライブツアー 10:00～
開催方式：Zoom会議 2部 水族館クイズ 11:00～



今年の夏イベントは、海外旅行になかなか行くことができない日々が続く中で、お一人でもご家族でも、ご自宅から、海外を訪れた気分を味わっていただきたいという思いから、「オーストラリア水族館ライブツアー」を企画しました。

夏真っ盛りの7月30日(土)にツアーを開催。ツアーでは、現地ガイドさんの案内で、世界遺産「グレートバリアリーフ」の玄関口、ケアンズの水族館を見学しました。カラフルなカクレクマノミなどの熱帯魚や、巨大なワニやサメも見ることができ、参加者の皆様も我々スタッフも大興奮でした。

Zoomのチャット機能やリアクションボタンを利用して、参加者の皆様とガイドさんと感想や質問をやり取りし、オンラインイベントにもかかわらず、まるで現地を訪れているようでした。ツアー最後には、お土産コーナーで、参加者へお送りするプレゼントも紹介しました。

ツアー終了後は、オーストラリアやツアーで鑑賞した魚にちなんだクイズ大会を開催。景品をかけた難問クイズに、ツアー同様に盛り上がりました。

参加者からの感想

イベント後のアンケートでお寄せいただいた感想を一部ご紹介します。

実際にオーストラリアに旅行に行きたくなりました。初めての参加だったので、ドキドキでしたが、また参加したいと思います！

生配信ツアーは初めてでしたが臨場感があって本当に現地の雰囲気伝わってきました。ありがとうございました！

グレートバリアリーフは、ダイビングで潜ってみたかった場所なので、水族館を見れたのも幸せでした。

沢山の種類の魚等が見れて楽しかったです。クイズも子供と楽しみながら出来ました。

関連諸団体活動参加報告

2021年度男女平等セミナー

青年女性委員会から3名参加

日時 2022年5月27日(金) 13:00-17:00
場所 Web参加

5月27日(金)に「2021年度男女平等セミナー」が開催されました。

セミナーでは「ジェンダー平等推進計画」について、大崎労協・法規対策部長より本部報告いただき、「デュアルキャリアカップルの実現へ働き方改革と管理職のマネジメントが鍵」と題して、中央大学大学院戦略経営研究科の佐藤教授より基調講演いただきました。

他、「他産別と考える労働組合活動への女性参画」をテーマにUAゼンセン 山崎常任中央執行委員、情報労連 浦政策局長、電機連合 大崎労協・法規対策部長の3名によるパネルディスカッションが行われました。

当日のコーディネーターは労調協 後藤主任調査研究員が務められました。

本セミナーを通じ、自分が当事者だったらどう世界が自然体で自分らしくいられるのか、いま何が足りなくて、どうしていきたいのか、一人一人が自分事として考え、議論し、発信していくことが必要なのだと感じました。そのためには、相手の境遇に興味を持つこと、一人の人間として尊重し、敬意をもって接することが大事なのだと思います。日本は同調圧力が強く、多数派が普通であるという雰囲気になりがちですが、時代が変われば考え方も変わります。柔軟な対応力こそ、いま求められていることと感じます。

新卒者、中途者、海外生活者など、若手や多様な価値観を持った人から意見を聞いてみることで、そして大手企業から、徐々にでも風土変革を促すことで、変わってくる未来が見えるような気がしています。

(日立労組情報システム支部 長谷川委員)



2022 平和行動 in 広島

青年女性委員会から2名参加

日時 2022年8月4日-6日
場所 平和記念資料館、江田島海上自衛隊(旧海軍兵学校)など

平和行動は電機連合主催で毎年広島で行われる記念式典の時期にあわせて開催されている、平和に対して理解を深める活動です。

語り部さんから被爆体験をお聞きし、各資料館の見学を通して、戦争のむごさ、平和の尊さについて改めて学びなおしました。

中でも語り部さんの講話は印象深いものでした。

平和を維持するために核を保有するという意見をどう思うかという質問に、核を使ったらどうなるかを振り返るべきと言われましたが、その言葉に、「核の平和利用」を信じて流されてはいけないと感じました。

また、被爆体験は心に深い傷を残すもので、体験を語っていただくということは、その傷をえぐるようなことではないかと思えます。戦後77年がたっても、こうして語り続けてくださったことに感謝し、その平和への強い思いを、私自身も引き継いでいかなければならないと感じました。



(富士通エフサス 岡本委員)

電機連合のけんこう共済
 掛金が割安でしかも幅広く厚手の補償
 助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

制度改定
 ・新加入時の「健康告知書加算事項」を廃止します。
 ・先進医療費用給付金のお支払いにおいて、粒子線治療(重粒子線治療、陽子線治療)の技術料を医療機関に直接お支払いします。

募集強化月間です
 電機連合 15万人を超える 保障料 **70.8%** 割引
 0120-046488

電機連合 ねんきん共済・悠々プラン
 助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

2つの積立年金制度 ライフステージにあわせた資金作りに!

- 月払と半年払の制度
 ⇒掛金額は変更でき、要により一時払の積立が可能です。
- 掛金は、年末調整で生命保険料控除の対象
 ⇒ねんきん共済は個人年金保険料控除(50歳未満の新規加入) 悠々プランは一般の生命保険料控除
- 電機連合による元本保証制度 ※条件が異なります
- 悠々プランは、生保分の積立金について一部引出ができる
- 60歳払込完了…希望により65歳まで継続可能

0120-10-6911

みんなが育てた安心のネットワーク
 それが「こくみん共済coop」です

電機連合は、みんなが育てた安心のネットワークを構築する時代。そこで電機連合が率先的に取り組む「こくみん共済coop」の紹介です。

こくみん共済 (金労済)

中央ろうきん Web動画サイトのご紹介!
 セミナー動画公開中!

マネーライブに役立つ内容を、講師が分かりやすく紹介しています。是非ご覧ください。

詳細は「中央ろうきん」お取引営業店までお問い合わせください
 2022年10月1日現在

電機連合東京地方協議会

青年女性委員会 第33回 定期総会開催報告

2022年9月17日(土)に電機連合会館にて『第33回定期総会』を開催いたしました。総会では2021年度活動報告、2022年度活動方針及び青年女性委員会役員が承認されました。今年度も活動方針に則り精力的に活動する所存です。

また、本総会で退任された委員の方々から心より感謝申し上げますとともに、今後より一層のご活躍を祈念いたします。



委員長就任にあたって



第33期委員長 大下 諒さん

青年女性委員会には31期から参加し、常任委員1年、副委員長を1年させていただき、今年度、33期委員長を拝命いたしました。

2022年度の33期青年女性委員会は、継続9名、新規12名の計21名の体制となっています。三役を中心に継続メンバーの経験を生かしつつ、今年度から参加する委員の、新しい観点でのアイデアも取り入れながら、積極的に活動に取り組んでまいります。

長年紡がれ続けてきた青年女性委員会の歴史と、それを守ってこられた先輩方の努力に敬意を表しつつ、また新しい歴史を私たちの手で作って行けたらと思っています。

1年間という短い期間ではありますが、所属組織の枠を超えて交流するなかで、委員全員が新しい知見や繋がりを感じていけたらと考えています。

また、東京地協加盟単組の組合員の皆様のために、という前提はもちろんありますが、何より「自分が楽しむ」ということを、私自身も、他のメンバーも大切にしながら活動していきたいです。

33期でも、参加者の皆様の思い出に残るイベントを企画・運営してまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

(第33期委員長 富士電機本社 大下 諒)

●青年女性委員会 33期 常任委員を紹介します!●



大下 諒
委員長
富士電機本社



小西 加乃
副委員長
パナソニック産機システムズ



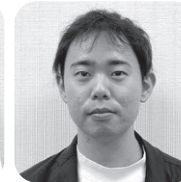
星光 太郎
副委員長
NECネットエスアイ



稲村 奈月
副委員長
コカミル/八王子・日野・東京



山野 暢子
事務局長
NECフィールドینگ



中島 大樹
常任委員
日立ビルシステム



一ノ瀬 未涼
常任委員
日立グローバルソリューションズ



高橋 里沙
常任委員
日立本社



池田 裕貴
常任委員
沖電気工業芝浦



小川 耕平
常任委員
東芝テックソリューション



西條 温香
常任委員
東芝本社



杉本 裕磨
常任委員
富士通エフサス



麦島 汐音
常任委員
トランスコスモスユニオン



井上 愛美
常任委員
トランスコスモスユニオン



吉田 幸之介
常任委員
サクサ



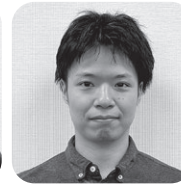
黒澤 幸起
常任委員
SMK東京



伊藤 成良
常任委員
日立情報システム



阿部 玲央奈
常任委員
富士電機東京



伊藤 大喜
常任委員
太陽誘電モバイルテクノロジー



佐野 博也
常任委員
ティアック



松川 翔平
常任委員
ルネサスグループ本社・武蔵

2022年度 活動方針

1. 所属組合の枠を超えた組合員同士のつながりを生み出す場として、一組織でも多く参加してもらえるよう、組合員のニーズに沿ったイベントを企画・運営し、満足度向上をはかります。
また、組合員同士の交流を促し、組合活動への参画意識向上、組合活動の活性化につなげていきます。
2. 青年女性委員会の活動をより広く伝えるために、効果的かつ迅速な広報活動に努めます。
インターネットや機関紙などを有効活用し、分かりやすく的確な情報発信を積極的に実施していきます。
3. 常任委員一人ひとりが、所属組合の枠を超えた連携の中で、幅広い知見ややりがい共有し、より活発な組織になることを目指します。
また、活動全般に対して真摯に向き合う事で常任委員自身の成長と後進育成を意識し、継続性の高い組織となることで、青年女性委員会並びに電機連合東京地方協議会全体の活性化につなげていきます。
4. あらゆる立場の人が尊重しあい平等に活躍できる社会を目指し、その実現に向け取り組んでいきます。
第3次男女平等政策(電機連合)に掲げられている諸課題について認識するとともに、関係諸団体の主催する男女平等参画社会推進活動への参加を通じて、理解を深めていきます。
5. 電機連合や連合東京など各種関係諸団体の活動に積極的に参加し、知識を深め人脈を広げることで、組織を超えた活発な意見交換の機会を創出し、新たな知見や広い視野の獲得、種々の課題への理解を深め、電機連合東京地方協議会の発展に寄与していきます。
6. 新しい会議方式、イベント運営、広報活動等を常に考え実践することで、所属組合の今後の活動の参考となるよう努めていきます。

2022年度 年間活動計画

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
★定期総会(9/17)											
	▲(10月)				★冬イベント(12/3or17)					★夏イベント	
				▲(1月)					▲(6月)		▲(8月)

★：青年女性委員会 ▲：機関紙「きんのたまご」

講演会報告



定期総会後は、電機連合書記次長 浦誠治様より、「電機連合の政策・制度要求の取り組みについて」と題し、ご講演いただきました。

労働組合が、自らに関係する産業・社会政策上の課題をまとめ、政府・政党に対して、実現に向けて働きかけていくプロセスを、電機連合としての実際の取り組みとともに理解することができました。

この講演を通しての学びを、単組での、政治の日常化・自分ごと化のための働きかけや、意見集約活動の中に活かしていきたいと感じました。

青年女性委員会の活動を通じて



まず初めに、青年女性委員会の活動を支えていただいたすべての方々に、心より御礼申し上げます。2019年から4年間の青年女性委員会の活動で、単組では関わることが出来なかった方々からお話しを伺う機会や新潟の雪国ボランティアなど貴重な体験をさせていただきました。

32期では、青年女性委員会初の女性委員長という事で不安がりましたが、三役の方々や常任委員のみなさんのおかげでコロナ禍でも楽しめるように工夫したイベント開催や、委員会を多くの方へ知ってもらうためにタイムリーな機関紙発行を行うことが出来ました。

コロナ禍のイベント開催は2期目でしたが、前回では発生しなかった問題が起ころうまくいかないこともありましたが、常任委員のみなさんと意見を出し合い協力することによって乗り越えてこられました。

ここでの経験を活かし単組でも一致団結して問題解決など、前向きに取り組んでいきます。

新しい常任委員の皆さんが、単組の垣根を越えてご活躍されると共に、青年女性委員会の活動がさらに充実したものになることを祈念しております。

第32期委員長 東芝コンシューママーケティング労働組合 龍 楓

